

科目番号	23	科目名	書道 I	
英文科目名				
大学・短期大学名	滋賀文教短期		大学	
連絡先	滋賀文教短期大学 学務課 教務係			
	TEL :	0749-63-5815	FAX :	0749-65-1921
担当教員	竹腰 迪代		(国文学科 非常勤講師)	
実施方法	対面授業		遠隔授業 対面・遠隔併用	
教室名	実習館3階 701教室	会場	滋賀文教短期大学	
授業期間	2024 年 4 月 8 日 月 ~ 2024 年 7 月 22 日 (月) <毎週 月曜日> 2 時限・講時 10 : 45 ~ 12 : 15			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験 (筆記)			20 %
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)			20 %
	その他 (小テスト)			60 %
別途負担費用	なし		あり (テキスト代、筆代 約3,800円)	
その他特記事項	<p><授業形態> 新型コロナウイルスの拡大状況により、対面授業が遠隔授業に切り替わる可能性があります。</p> <p><欠席連絡> 欠席連絡については、滋賀文教短期大学 学務課教務係(0749-63-5815)までご連絡ください。</p> <p><その他> 各单元ごとの作品提出を小テストとみなし、評価した後最終授業にて返却し全体的な講評をする。 春学期試験は、今までの課題の1つを清書し、提出する内容とする。 小中学校などで使用の書道用具セット(硯、下敷、文鎮等)を初回授業に持参のこと。 初回のみ筆の貸出をする。 太筆、小筆ともに(各筆1000~1500円程度)は、各自負担。 墨汁、用紙は大学にて準備致します。</p>			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】 現代の日常生活に於ける身近な「楷書・行書・草書」の書体について中国の書跡の中から主要な古典作品について説明し各々の技法や表現の解説指導にあたる。				
【到達目標】 1、古典作品の臨書により各々の書体の特徴と技法や表現力の習得が出来、様々な書風を鑑賞する力を培うことが出来る。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 8 日	書の基本「永字八法」、楷書の起源と特徴		
2	4 月 15 日	「皇甫誕碑」の解説と臨書		
3	4 月 22 日	「皇甫誕碑」の臨書と清書作品提出		
4	5 月 6 日	「雁塔聖教序」の説明と臨書		
5	5 月 13 日	「雁塔聖教序」の臨書と清書作品提出		
6	5 月 20 日	「牛欄造像記」の説明と臨書		
7	5 月 27 日	「牛欄造像記」の臨書と清書作品提出		
8	6 月 3 日	「建中告身帖」の説明と臨書		
9	6 月 10 日	「建中告身帖」の臨書と清書作品提出		

10	6月17日	行書、草書の起源と特徴
11	6月24日	「蘭亭序」の解説と臨書
12	7月1日	「蘭亭序」の臨書と清書作品提出
13	7月8日	「白楽天詩巻」の説明と臨書
14	7月15日	「白楽天詩巻」の臨書と清書作品提出
15	7月22日	「十七帖」の解説と臨書及び清書作品提出
<p><教科書・参考書></p> <p><教科書> 「書道芸術 漢字編」 著者:久米東邨 編著 出版社:中教出版刊改訂版 萱原書房 ￥800(本体)</p> <p><参考書> 「書の古典と理論(改訂版)」 編者:全国大学書道学会 光村図書 「書のひみつ」 著者:古賀弘幸 イラスト:佐々木一澄 朝日出版社 「臨書で学ぶ古典の美」 著者:加藤泰玄 日本習字普及協会</p>		